

げんき

長浜の子

えがお

1学期の終わりを迎えて

このところ、梅雨の猛威は主に6月下旬から7月上旬のところで、「線状降水帯」の形で襲ってくるが続いています。昨年度もそうでしたが、今年度も出雲市内の各地に被害をもたらしました。

大雨による市内一斉の休校措置もありました。本校では、9日（火）の大雨の日あたりから、再三にわたり、下校時刻の変更、集団下校措置、休校措置について至急のメールを配信しました。ご家庭では、急な対応に苦慮された面もあるかと思いますが、それでも、安全のための措置に速やかにご協力いただき、心より感謝いたします。

このたび学校で行った措置一つ一つについてもしっかりと校内で振り返り、反省すべき点を確認しながら、今後も子どもたちの安全のために、できるだけ早い段階でのより適切な判断と発信に努めていきたいと思っておりますので、変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

そうした中で、学校は1学期の終わりを迎えています。

今年度は、スタートの段階から「コロナ禍による制限」を受けない状況で始まりました。そこで、各学年の活動を、本来の計画（コロナ禍前と同様の持ち方）で学期当初から進めていくことができました。校外に出かける活動や外部の方に来ていただく活動を各学年で積極的に行うことができました。その中には、地域の方のご厚意により成立した活動もたくさんあります。いつもながら、学校の活動への地域の皆様のあたたかいご支援に、深く感謝申し上げます。

日々の学校のくらしでは、5・6年生が委員会活動を中心にリーダーシップを発揮しつつ、休み時間に下の学年の児童にやさしく関わる様子も見られます。2学期の運動会を、6年生を先頭に全校のみんなで作っていく気運ができてつつある中、ここでひとまずの節目とし、学校はこれから夏休みを迎えます。



1年生 芋の苗植え



2年生 まちたんけん



3年生 交通安全教室



地域・各機関の方に
たくさんお世話に
なりました。